



2024年12月25日

各 位

会 社 名 人・夢・技術グループ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 永 治 泰 司  
(コード番号9248東証プライム)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 塩 釜 浩 之  
経 営 企 画 担 当  
(TEL03-3639-3317)

(訂正・数値データ訂正) 「2024年9月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正のお知らせ

当社は、2024年11月26日付けで発表いたしました「2024年9月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に、一部訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本訂正による開示済みの連結業績への影響はございません。

1. 訂正の理由

「2024年9月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に、連結財務諸表における組替調整誤り、グループ間取引の一部消去漏れ等が判明したため、訂正を行うものです。

2. 訂正箇所

「2024年9月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたのでこれを訂正します。(訂正箇所には下線を付しております。)

・ <添付資料3ページ>

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

省略

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は9億83百万円(前連結会計年度は14億28百万円の取得で、前連結会計年度と比べ4億45百万円の収入の減少)となりました。

これは主に売上債権の増加額5億52百万円、法人税等の支払い8億15百万円があったものの、税金等調整前当期純利益の計上6億10百万円、減価償却費の計上額4億93百万円、減損損失の計上5億48百万円、法人税等の還付4億9百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は8億16百万円(前連結会計年度は29億85百万円の使用で、前連結会計年度と比べ21億69百万円の支出の減少)となりました。

これは主に貸付金の回収による収入7億30百万円があったものの、定期預金の預入による支出2億31百万円、有形固定資産の取得による支出2億79百万円、貸付による支出7億44百万円、保険積立金の積立による支出2億7百万円があったことによるものであります。

省略

【訂正後】

省略

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は9億83百万円(前連結会計年度は14億28百万円の取得で、前連結会計年度と比べ4億45百万円の収入の減少)となりました。

これは主に売上債権の増加額5億52百万円、法人税等の支払い8億9百万円があったものの、税金等調整前当期純利益の計上6億10百万円、減価償却費の計上額4億93百万円、減損損失の計上5億48百万円、法人税等の還付4億9百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は8億16百万円(前連結会計年度は29億85百万円の使用で、前連結会計年度と比べ21億69百万円の支出の減少)となりました。

これは主に定期預金の払戻による収入1億80百万円があったものの、定期預金の預入による支出2億31百万円、有形固定資産の取得による支出2億79百万円、保険積立金の積立による支出2億7百万円、差入保証金の差入による支出1億76百万円があったことによるものであります。

省略

・ <添付資料7ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
省略		
営業外費用		
支払利息	62	93
為替差損	-	25
雑損失	13	33
その他	二	0
営業外費用合計	75	152
省略		

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
省略		
営業外費用		
支払利息	62	93
為替差損	-	25
雑損失	13	33
営業外費用合計	75	152
省略		

・＜添付資料11ページ＞

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
省略		
その他の損益 (△は益)	△35	△49
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,377	△552
未成業務支出金の増減額 (△は増加)	△255	△311
貯蔵品の増減額 (△は増加)	502	171
業務未払金の増減額 (△は減少)	400	△190
未成業務受入金の増減額 (△は減少)	△740	△51
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	-	△18
未払消費税等の増減額 (△は減少)	446	△159
未払費用の増減額 (△は減少)	357	255
預り金の増減額 (△は減少)	△199	△68
その他	46	221
小計	2,098	1,434
利息及び配当金の受取額	14	19
利息の支払額	△53	△100
保険金の受取額	48	5
補償金の受取額	209	-
補助金の受取額	23	29
法人税等の支払額	△1,461	△815
法人税等の還付額	549	409
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,428	983

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△56	△231
定期預金の払戻による収入	110	180
有形固定資産の取得による支出	△815	△279
有形固定資産の売却による収入	1	172
無形固定資産の取得による支出	△145	△115
投資有価証券の取得による支出	△123	△101
貸付けによる支出	△1,155	△744
貸付金の回収による収入	824	730
保険積立金の積立による支出	△83	△207
保険積立金の解約による収入	26	2
差入保証金の差入による支出	△69	△176
差入保証金の回収による収入	163	21
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,606	-
その他の支出	△58	△96
その他の収入	2	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,985	△816
省略		

## 【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
省略		
その他の損益 (△は益)	△35	△50
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,377	△552
未成業務支出金の増減額 (△は増加)	△255	△311
貯蔵品の増減額 (△は増加)	502	171
業務未払金の増減額 (△は減少)	400	△190
未成業務受入金の増減額 (△は減少)	△740	△51
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	-	△18
未払消費税等の増減額 (△は減少)	446	△159
未払費用の増減額 (△は減少)	357	255
預り金の増減額 (△は減少)	△199	△68
その他	46	216
小計	2,098	1,428
利息及び配当金の受取額	14	19
利息の支払額	△53	△100
保険金の受取額	48	5
補償金の受取額	209	-
補助金の受取額	23	29
法人税等の支払額	△1,461	△809
法人税等の還付額	549	409
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,428	983

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△56	△231
定期預金の払戻による収入	110	180
有形固定資産の取得による支出	△815	△279
有形固定資産の売却による収入	1	172
無形固定資産の取得による支出	△145	△115
投資有価証券の取得による支出	△123	△101
貸付けによる支出	△1,155	△44
貸付金の回収による収入	824	30
保険積立金の積立による支出	△83	△207
保険積立金の解約による収入	26	2
差入保証金の差入による支出	△69	△176
差入保証金の回収による収入	163	21
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,606	-
その他の支出	△58	△96
その他の収入	2	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,985	△816
省略		